

2018年度 授業についてのアンケート【地域環境政策学科】

地域環境政策学科のみなさん、2018年度にたくさんのご意見ありがとうございました。全員の意見に答えることはできませんが、授業や登録についてと、学内環境に関するものについて意見数が多かったものを中心に、回答を作りました。ご理解いただくと幸いです。これからもたくさんのご意見をお待ちしています。

2019年6月10日 地域環境政策学科 学科長 山川彩子

種別	学生からの意見や要望	意見数	学科長からの回答
授業	ゼミを一年生から選ばせてほしいです。	11	<p>あなたがゼミを一年生から選択したいという理由は何でしょうか。自分が興味があるゼミを選択したいということでしょうか。それはとても素晴らしいことで、大変嬉しく思います。</p> <p>しかしながら、<u>入学直後にゼミを選択するというのは、その他多くの入学生にとっては、大変難しいことだ</u>と思います。なぜなら多くの学生は、自分が何に興味があるのか、どの先生のゼミに入りたいのかがわからないからです。そのため、もしも1年生にゼミを選択させたら、友人同士で固まるようなクラスになってしまい、新たな出会いや学びの機会など望めないでしょう。</p> <p><u>本学科では、1、2年生のゼミは指定クラス、3、4年生のゼミが選択クラスとなっています。1年と2年ゼミでは必ず教員は変わり、2年ゼミでは前後期で教員が変わります。1、2年生のうちに様々な講義を受け、いろんな先生のことを知り、3年生のゼミ選択に活かしてもらう意図です。</u></p> <p>ということで11意見も頂いていますが、残念ながらご希望に沿うことはできません。3年生で希望のゼミに入れるよう、1年生のうちから頑張ってください。</p>
授業	なぜ必修の授業を土曜日に組むのですか。	1	<p>土曜日に英語の必修講義が入ってしまいすみません。ご存知のとおり、沖縄国際大学は、全国の中では小さい大学で、講義室がどちらかというと不足している状況です。また<u>語学は特別教室を使用するため、教室数が限られているというキャンパシティの都合上、どうしても土曜日に講義が入ってしまいます。</u></p> <p>高校まで週休二日が徹底されているこの世の中、土曜日に講義があるというのは辛いことかもしれませんが、発想を変えてみませんか。<u>土曜日は渋滞がありません。駐車場で苦労しません。土曜日だからと朝寝坊せず、有効な時間が使えます。</u>すぐに教室数を増やすことはできませんので、ぜひ、良い側面を考えてみてください。</p>
授業	出席点を与えないなら出席を取らないでほしいです。	1	<p>あなたがこのように書いている、ということは、あなたはきちんと講義に出席しているのですね。出席していない学生と同等に扱われているようで不満なのですね。実は、<u>文部科学省からの通達で、「講義に出席しているだけで出席点をあげてはならない」というのがあります。</u>なぜなら、大学生が講義に出席することは当然で、点数を上げることではないからです。出席点の代わりに、授業態度やコメントの内容で判断する「平常点」というものがあります(シラバスでチェックしてみてください)。</p> <p>あなたが不満に思う気持ちもわかります。しかし、本当に出席してもしなくても点数が無いから同じ、だと思いませんか？当然講義に出席して話を聞いていたら、理解が深まり、テストや課題の点数も高くなることでしょ。私の講義で出席をとらない科目があります。出席を取らないと、出席率は下がります。<u>テストの点は当然毎回出席していた学生が高いです。欠席が多かった学生は結局不可になります。ですから、前向きに考えてみてください！</u></p>
授業	先生の一方通行の授業はやめたほうが良いと思います。	1	<p>あなたが一方通行の授業を受けていたとしたら、すみません。教員も日々授業方法を考えていますが、なかなか難しいものがあります。一方通行の授業をしないために、受講生を当てたりしますが、それはそれで「聞いてませんでした」、「当てるのはやめてほしい」と書かれたりしてしまいます。</p> <p>学生にとっての面白い授業とはどんな授業なのでしょう。あなたが考える一方通行ではない授業、というのが具体的にあれば、次のアンケートで教えてもらえますか？</p>
授業	大学一年生の授業に就職(キャリア)の話を持ち込みすぎている授業がありますが、そのような先のことより、まず大学で学べる知識をたくさん教える方が良いと思います。	1	<p>ご意見ありがとうございます。大学に入学し、どのような学びの世界があるのか、楽しみに講義にのぞんでいるのに、4年後の就職関係の話を多くされると、がっかりしてしまうのですね。学ぶ意欲に溢れているようで、嬉しい限りです。</p> <p>確かに就職するのは4年後なのですが、実際に就職活動を始めるのは大学3年生の冬からです。まだまだ先と思うかもしれませんが、<u>就活では大学1～3年生の時にどのような活動・経験をしたかが重要</u>になります。いざ就活を始める時に、その事実を知って困る学生が大勢います。そのため本学科では、<u>大学1年のうちから充実した大学生活を過ごし、卒業後のキャリアを考えてもらうために、キャリア教育</u>に取り組んでいます。</p> <p>ただあなたの意見ももっともですので、学科内で情報共有していきたいと思っています。</p>

授業	<p>声を出すのがきついタイプの間にはもう少し、いわゆる「ハンデ」という感覚で優しく見てやれないか。発表をさせるときマイクがあっても使わせない、とにかく頑張ると声を出すことを奨励、声の大きさは個人差があって当然なのに「そういう社会なんだから」とか言って特に悪びれもせずに声の大きさに点数をつけたりしているのを見ると人間の未熟さを痛感する。</p>	1	<p>大きい声を出すのが苦手ということで、辛い講義があったのですね。よく頑張りましたね。お疲れ様でした。ところで発表の時、マイクを使わせて欲しい旨は教員に伝えましたか？伝えてもだめだったということでしょうか。</p> <p>あなたの言う通り、声の大きさには個人差があります。そのとおりです。もしもあなたに少し余裕があるのならば、その教員が大きな声を出す練習をさせる理由を少し考えてみましょう。あなたが今後就職活動をする機会があるかもしれません。その時のグループ面接、個人面接でマイクはあるでしょうか？マイクが無ければ無い状態で頑張るしか無いですよ。その時に、小さな声と大きな声だったら、どちらが聞き取りやすいでしょうか。そう考えてみると、教員は、これからあなたが社会にでる時に辛い思いをしないために、大学のうちから少しずつ練習する機会を持たせたのかもしれませんが。</p> <p>当然、声の大小であなたの評価は決まりません。あなたが何を話すか、何を行うのか、どういう人間なのかが大事です。声を出すのが苦手なことで辛いこともあるかもしれませんが、みんなそれぞれ違う悩みを抱えています。乗り越えていきましょう。</p>
学内環境	<p>学科室がほしいです。</p>	1	<p>地域環境政策学科の共同研究室が5号館の5階にあります。学科の学生なら使用可能です。ぜひ指導教員の先生に聞いてみてください！</p>
学内環境	<p>ポータルで空いている講義室がわかるようなシステムにして欲しいです。</p>	6	<p>確かにポータルでわかると便利ですね。大学内に情報関係の委員会がありますので、学科からの意見としても取り上げたいと思います。ありがとうございました。</p>
学内環境	<p>Wi-Fiが繋がらないので改善してほしいです。</p>	9	<p>あなたがWi-Fiを使いたい理由は何でしょうか。まさか動画鑑賞やオンラインゲームでは無いですよ。自分のノートPCで、課題のための調べ物をしたりするためですよ。前者であれば、大学では遠慮しましょう。Wi-Fiは無線なので目には見えませんが、容量に上限がある大事な資源です。誰かが使えば、本当に必要としている別の人が使えなくなってしまいます。しかし、後者であれば、自由なネット環境が保証できなくて、本当にすみません。</p> <p>ところで、今よりも快適なネット環境を希望する方は、ぜひ、eduroomのWi-Fiを試してみてください。つなげ方については、PC管理室に問い合わせてください。次の意見にもあるように、かなり安定しているようです。</p>
学内環境	<p>今のeduroomのWi-Fiすごく使いやすいです。</p>	1	<p>ご意見ありがとうございます。EduroomのWi-Fiについて、よく知らない学生がほとんどです。ぜひあなたからも、お友達に口コミで普及活動お願いします！</p>
学内環境	<p>中庭を有効活用して欲しいです。テーブル&パラソルを置いたり、カフェを開設してはどうですか。</p>	3	<p>個人的には、芝生が広がっているだけの中庭も好きなのですが、学生の皆さんから見るともっと活用したいとの意見、もっともだと思います。大学内に厚生関係の委員会がありますので、学科からの意見としても取り上げたいと思います。ありがとうございました。</p>
奨学金	<p>私の地元が名護で、今現在ひとり暮らしをしています。なのに、家の近い大宜味村とか今帰仁村の人たちだけ離島遠隔地の奨学金をもらうことはあってはならないと思う。本当にこの指定区域のみだけお金をもらって、私たちは「名護から通え」はないと思う。台風時の休講連絡も遅いし、これはひどいと思います。自分は2年次で成績を全部秀を取ったのに、学則上、GPAが累積蓄積なので特待生にもなれず困っています。</p>	2	<p>離島・遠隔地の学生への奨学金についてですが、一人暮らしをせざるを得ない、名護市についても指定を広げて欲しい、との意見はもっともだと思います。また特待奨学生についても、累積の成績ではなく、単年度の成績でも評価ができないかなど、学科でも、奨学金の見直しや拡充については、粘り強く議論しており、大学内の委員会にも意見を上げています。</p> <p>ところであなたに該当するかわかりませんが、朗報があります。早ければ、2020年より大学無償化の一環で、最大年間70万円まで支援されるという制度が始まります。本学もこの制度が適用されるよう、慎重に準備を進めています。順調に制度適用が始まれば、金銭的に困窮している家庭の学生は、返還不要の給付型支援金を受け取ることができます。支援を受けるには、一定の成績を納めなければなりません、あなたのように成績の良い学生にとっては、ピッタリの制度となるはず。もうしばらくお待ち下さい。</p>
その他	<p>もっと行事が欲しいです。</p>	3	<p>これは学科の行事が欲しいという意味でしょうか？それとも、大学全体の行事が欲しいという意味でしょうか？前者であれば、ぜひ友達と相談し、具体的な案を学科教員に相談してください。全力で協力します。後者であれば、大学には実行委員会と言うものがありますので、そちらに入り、沖国大を盛り上げてください。</p>
その他	<p>学則を見直してほしいです。</p>	2	<p>次回のアンケートで、学則のどの部分を見直して欲しいのか、具体的に記述してください。大事なことなので、よろしくお願いします。</p>